

担当教員 丸川 雄三				
開始時期 前期	開講期間 半期	科目番号 20DCSf03	授業形態 講義・演習	単位 2
キーワード 文化財情報発信、連想情報学		対象学年 1, 2 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 文化資源研究演習 I				
科目名称：英語 Seminar I (Cultural Resources Studies)				
科目の概要：日本語 文化財情報の発信				
科目の概要：英語 Information Service for Cultural Resources				
科目の目的： データベースの概念および、文化財を対象としたインターネット等への各種情報発信の実際について理解を深めることを目的とする。 文化資源の情報モデル論、情報処理論、アーカイブズ論、知的財産権の議論、メディア・リテラシー論、などの講述と議論を通して、文化財情報の発信について学ぶ。				
科目の目的： Lectures and Discussions on Information Model, Information Processing, Archiving, Intellectual Properties and Media Literacy relating to Cultural Resources.				
学習成果・習得する技能や知識： 文化資源の情報モデル論、情報処理論、アーカイブズ論、知的財産権の議論、メディア・リテラシー論、などについて、議論に必要な基礎的な知識が身に着くことが期待される。				
成績評価方法・基準： 授業への参加（出席、発言内容）30%、期末レポート70%				
授業内容： パワーポイント資料等を用いて、文化資源の情報モデル論、情報処理論、アーカイブズ論、知的財産権の議論、メディア・リテラシー論、などを講述する。また理解を深めるため、適宜演習を行う。				
日程： 受講生と協議により定める				
実施場所： 国立民族学博物館				

使用言語： 日本語
その他使用言語： なし。
準備学習： 特に必要なし。
関連科目・履修条件： 特になし。
教科書・必読書： 特になし。
参考書・その他の教材： 特になし。
備考： 地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請